

学内行事、課外活動等の学生間交流を活性化 中京学院大学との相互交流に関する協定を締結

3月2日(木) 11時 文京学院大学にて調印式を実施

文京学院大学は、岐阜県瑞浪市、中津川市にキャンパスを構える中京学院大学と、地域に開かれた大学としてのさらなる発展に向けて、両大学の教育活動ならびに学生支援の一層の充実を目指し、相互交流に関する協定を締結します。

協定内容

本協定では、両大学間の交流事業として、両大学の学内行事、課外活動、地域社会との連携活動、サークル活動等を通して学生の教育や諸活動を支援し、学生間交流の活性化を目指すことを目的としています。文京学院大学と中京学院大学の繋がりは、本学が2年に一度開催する「五街道ウォーク」を2014年に旧中山道で実施した際、中京学院大学の学生も参加したことがきっかけです。以来、両大学間で交流会や大学祭の参加などを行っており、このたび、さらなる交流事業の発展を目指し大学間協定を締結する運びとなりました。

本協定締結のもと、2017年5月27日(土)に本学が開催する「30kmウォーキング」に中京学院大学の学生が参加、5月28日(日)に岐阜県中津川市で実施される「中津川リレーマラソン大会」に本学学生の参加を予定しています。



2016年「五街道ウォーク」の様子

協定書調印式概要

- 日時：3月2日(木) 11:00~12:00 (10:30受付開始)
- 場所：文京学院大学 本郷キャンパス サロン・ド・ブンキョウ(住所:東京都文京区向丘 1-19-1)
- 調印出席者：

<p><文京学院大学> 工藤秀機(文京学院大学 学長) 島田昌和(学校法人文京学園 理事長) 柿崎藤泰(文京学院大学 学生部長)</p>	<p><中京学院大学> 長野正(中京学院大学 学長・学校法人安達学園 理事長) 安達幸成(中京学院大学 副理事長・事務局長) 築瀬洋一郎(中京学院大学 学生支援部長)</p>
--	---

<中京学院大学について>

1962年に創立者安達壽雄が建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」のもとに学校法人安達学園を設立し、翌年中京高等学校を開校、1966年に中京短期大学を、1993年に中京短期大学経営学科を改組し中京学院大学を開学しました。キャンパスは岐阜県の瑞浪市と中津川市にあり、現在は看護学部・経営学部・中京短期大学部(保育科、健康栄養学科)を有する総学生数約1,200人が在籍しています。大学は人材養成の目的と併せ地域貢献を掲げ、地域との様々な関わりの中で学生の成長を支援します。

<文京学院大学について>

1924年、創立者島田依史子が島田裁縫伝習所を文京区に開設。教育理念「自立と共生」を根源とする先進的な教育環境を整備し、現在は、東京都文京区、埼玉県ふじみ野市にキャンパスを置いています。外国語学部、経営学部、人間学部、保健医療技術学部、大学院に約5,000人の学生が在籍する総合大学です。学問に加え、留学や資格取得、インターンシップなど学生の社会人基礎力を高める多彩な教育を地域と連携しながら実践しています。

本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

文京学院大学(学校法人文京学園 法人事務局総合企画室) 三橋、谷川 電話番号:03-5684-4713
文京学院大学広報事務局(株式会社プラップジャパン) 五味渕、伊藤 電話番号:03-4580-9104